

2022 年度夏学期「緑地環境計画論」シラバス

木曜 6, 7 限(18 時 40 分-21 時 35 分)

横張真、宮城俊作、篠沢健太

□ 講義の目的

都市のランドスケープの計画とデザインに関する理論を考察するとともに、その最新の動向を様々な事例を交えながら紹介する。

□ 講義形式

対面とオンラインのハイブリッドとする。ただし、基本的に対面講義のパフォーマンスを優先するため、対面で参加することが望ましい。オンラインの受講者は、Zoom を経由してモニターの画面と音声を視聴するのみとする。質問等はチャット機能を通じて対応する。

□ 講義項目(日程、講義題目、講師)

4/7 「都市の『農』を考える」横張真

4/14 「自然環境の構造と緑地環境の計画」篠沢健太

4/21 「ランドスケープデザインの職能」宮城俊作

4/28 「都市の自然を考える」横張真

□ 理解すべき事項

従来の都市計画が「図」を描くことに専心してきたとすれば、これからの都市計画は「地」をいかに描くかに腐心しなければならないのかもしれない。本講義は、みどりや環境を切り口に、「地」をデザインする視点を理解するものとする。

□ 成績評価

出席点とレポートによる

(以上)